



コロナ感染症が全国的に拡大しています。感染予防のために生徒の皆さんは、健康観察や手洗い、マスクの着用、三密を避けるなどを気にかけて生活していると思いますが、これからも、自分のため、みんなのため、大切な人のために、一人ひとりができることをしっかりとやっていきましょう。

感染拡大防止のために守ること。

① 登校前に自宅で健康観察を行います。

『健康観察票』に毎日必ず健康状況を記入します。受診する場合に参考になります。発熱がある、風邪症状がある、体調に不安がある場合は学校を休みます。

② マスクを着用します。

マスクを忘れた場合は、保健室に来てください。

多数の人と接触する学校では、鼻と口を覆うように正しくマスクを着けましょう。ただし、熱中症予防のため、人との距離をとりマスクを取って休憩してください。マスクを取っている時は、会話をしてはいけません。

③ 手洗いをこまめにします。

登校したらすぐに、食事の前、トイレの使用後、部活前後、帰宅時など、何かをする前と後に必ず手を洗いましょう。

④ 「三密」（密集、密接、密閉）を避けます。

集団感染は、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」という共通点があります。できるだけ、そのような場所に行くことを避けて、やむを得ない場合には、マスクをするとともに、換気をする、大声で話さない、相手と手が触れ合う距離での会話は避ける、といったことに心がけてください。

学校生活を送るうえでの気を付けるポイント

◆手洗いをした後は、ハンカチで手を拭きます。

ハンカチの貸し借りはしてはいけません。ハンカチを持ってきましょう。

◆人と人との距離をできるだけ2m(最低でも1m)あけます。

登下校中や休憩時間、部活動の時に距離をあけてますか？

◆会話をするときは、できる限り真正面を避けます。

◆食事は対面ではなく横並びに座って摂り、おしゃべりは控えます。

食事時の感染リスクが高いため、特に気を付けてください。

◆水筒やコップを持参し食器の共有を避けます。冷水器の使用も持参したコップで飲みましょう。